

記入時の注意事項

第1号様式（第4条関係）

令和5年4月1日改正

世田谷区長 あて

申請者記入欄と事業所記入欄を記入した後、日付を記入する。日付は、和暦で記入。

申請日 年 月 日

世田谷区介護福祉士資格取得費用助成金交付申請書兼請求書

世田谷区介護福祉士資格取得費用助成金の交付を受けたいので、必要書類を添えて次のとおり申請します。助成決定後は、決定金額を下記の口座にお振込みください。
また、この助成を受けるにあたり、国、東京都、公益団体等で実施されている他の類似の助成を受けていないことをここに申し添えます。

申請者記入欄	申請者	住所	〒 世田谷区 世田谷 〇-〇-〇				
		氏名		日中に連絡できる電話番号	-	-	
	申請する経費の内訳	○	介護福祉士受験対策講座受講料 (講座、セミナー)	申請日の3年前の日から申請日までの間に支払った領収書の額を記入※申請者あての領収書を添付する。	講座実施事業者名 (株式会社 〇〇〇〇)	受講料 (総額)	30,000 円
		○	介護福祉士国家試験			受験手数料	15,300 円
		○	介護福祉士資格登録			登録手数料	3,320 円
		○	介護技術講習の受講			講習実施事業者名 () 受講料	円
			発生費用の助成額			0 円	
	振込口座		「介護福祉士実務者研修」は介護技術講習には含まれない。	〇〇〇	銀行・信用金庫・信用組合・労働金庫・農協	申請時に、勤務先から同様の助成を既に受けている方、もしくは勤務先から助成を受けることが確定している方は、その金額を記入	
				〇〇〇		その他の方は、「0円」と記入	
			預金種別	1 普通	2.		
		口座番号	〇	〇	〇	〇	
	口座名義 (カナで記入)	ゆうちょ銀行の場合は振込用の店名(漢数字)を記入					

事業所記入欄	就労状況等	申請者先	名称	特別養護老人ホーム 〇〇〇〇	電話番号	-
			所在地	世田谷区		-
	勤務先証明書	雇用形態 (該当に○印)	常勤・非常勤・登録ヘルパー・臨時(パート)・その他()	登録ヘルパーのみ記入	登録ヘルパーとしての従事時間が、介護福祉士資格の登録以降180時間を超えた日を記入	年 月 日
		申請者は、	年 月 日付で当事業所に採用(登録)し、資格登録後の就労期間が6ヶ月を経過した現在も当事業所の介護職員として勤務(登録)していることを証明する。	令和〇年〇月〇日	証明日は、研修修了日から6ヶ月以上経過した日以降の日付	
	所在地	法人又は事業所名	代表者 職・氏名	Ⓜ (法人代表印・社印又は事業所印・事業所長の印)		

世田谷区処理欄	提出書	①運営法人の代表者名(理事長、代表取締役社長など) または、 ②勤務先の所属長名(施設長、事業所長など)	私印は不可
	申請書(内容確認)		
	登録証(写)		円
	領収書原本	[]	助成決定金額
			円